



### 平成21年度収支決算 & 平成22年度収支予算

区別		(単位:円)			
		21予算	21決算	決算差額	22予算
収入の部	(1)経常収入(年度会費)	1,755,000	1,588,500	△166,500	1,710,000
	<会費納入者数>	<390名>	<353名>		<380名>
	(2)事業収入(総会会費他)	1,070,000	908,500	△161,500	900,000
	(3)その他(受取利息)	3,000	2,014	△986	3,000
収入合計		2,828,000	2,499,014	△328,986	2,613,000
支出の部	(1)事業活動費(総会費他)	1,916,000	1,583,955	△332,045	1,685,000
	(2)本部関係(支部分担金)	400,000	400,000	0	400,000
	(3)運営費(人件費他)	511,000	447,910	△63,090	475,000
支出合計		2,827,000	2,431,865	△395,135	2,560,000
余剰金	差引本年度 剰余金	1,000	67,149	66,149	53,000
	前年度 繰越金	1,555,463	1,555,463	0	1,622,612
	期末未処分剰余金	1,556,463	1,622,612	66,149	1,675,612

◎平成21年度末 財産目録(単位:円)

◇一般会計合計残高 1,622,612  
 ◇募金会計残高 7,176,017  
 合計 8,798,629

◎監査報告

監事 有松 英俊  
 監事 葛城 征志

### 定時総会の議題

◆平成21年度活動報告

H21年	活 動	開催場所	参加者
4月	1日 「東京四極だより」第57号発刊(会報通算118号)		
	11日 若年会員の集いと新旧役員懇談会	新橋・クラブジャパン	16名
	13日 第11回「東京四極会杯」ゴルフコンペ in 御殿場	御殿場・富士CC	7名
5月	26日 第1回合同理事会	新橋・クラブジャパン	24名
	・H20年度活動報告・決算案&H21年度予算案審議 ・役員選任案審議及び定時総会運営		
6月	6日 平成21年定時総会	新日鐵代々木倶楽部	54名
7月	4日 第2回四極会理事会(姫野理事長出席)	虎ノ門パストラルホテル	1名
	第1回四極会評議員会・支部長会議	?	21名
	第44回「たまには歩こう会」	信州菅平に花を求めて	9名
9月	1日 「東京四極だより」第58号発刊(会報通算119号)		
	10日 第12回「東京四極会杯」ゴルフコンペ in 千葉	市原京急CC	10名
11月	21日 第45回「たまには歩こう会」	晩秋の奥武蔵探訪	7名
12月	11日 第3回四極会理事会(姫野理事長出席)	大分センチュリーホテル	
H22年	1月 9日 H22年「たまには歩こう会」新年会	赤坂月世界ビル月の市場	15名
	2月 6日 東京四極会新年会	新日鐵代々木倶楽部	68名
	25日 第3回四極会理事会(姫野理事長・佐藤事務局長出席)	大分センチュリーホテル	

◆平成21年度決算案審議

◆平成22年度事業計画及び予算案審議

☆全ての議案について満場一致で承認されました(事務局)

大学を結びつけるかがテーマであるが、90年の伝統とOBの皆様の存在が地元の高校においても大きく評価を得て、取り組みの大きな力となっている。高校側の関心事は大学卒業の就職先やOBの皆さんがどう活躍されているかなどであり、これを入学期の新入生に動機付けることによって、大学生活4年間の社会に対する意識をさらに高めるのが大学の戦略だ。

年々、学部の運営予算は削減されており、学部長として財政の厳しさをひしひしと感じている。80周年のときに、個人・法人の寄附をいただいた。この活用で寄附講座などの活動が始まったが、こういう充実策がなければ今の大学運営はない。四極会との緊密な関係が続けることが経済学部の方針。今後ともご支援ご協力をお願いしたい」

了。奥川副理事長の乾杯で懇親会が始まりました。天気は良好でしたが、このところ出席率があがってきた若手・中堅会員の参加が今回は、少なく、懇談の中でも若手会員の掘り起こしの根本的な解決策についての話題が持ちきりでした。

とはいえ、四極会メンバーは集まればいつでも容易に和気藹々、談論風発に。佐藤事務局長の指揮のもと、校歌、追送歌

などを高らかに歌い上げ、最後に、高橋副理事長の閉会の辞で宴はめでたく締められました。

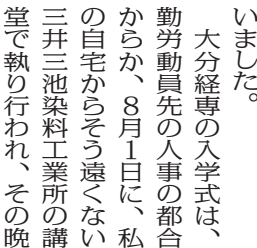
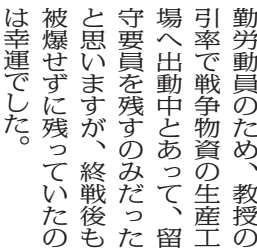
参加会員(卒業順敬称略)  
 ご来賓・相良浩(四極会会長・39回)、下田憲雄(経済学部長)  
 渡辺龍雄(24回)、荒木襄(顧問・30回)、田中五郎(30回)、内田成規(31回)、阿部重喜(32回)、後藤浩(33回)、

濱光太郎(33回)、加藤国晴(35回)、一万田道敏(顧問・38回)、梅谷寛雄(たまには歩こう会幹事・38回)、江藤浩一(38回)、小倉章吾(38回)、小野二六(38回)、古賀晴夫(38回)、有松英俊(監事・39回)、小迫邦彦(39回)、佐藤泰久(39回)、梅崎弘明(40回)、大山博康(40回)、財津昌宏(ゴルフ会幹事・40回)、松尾光夫(40回)、松浦靖弘

(41回)、鶴崎和幸(42回)、岩田修(44回)、遠藤孝行(副理事長・47回)、下村晃(事務局次長・54回)、長・49回)、松本敏則(事務局次長・56回)、梅木俊宏(58回)、小林信彦(60回)、大石和也(67回)以上46名

## 太平洋戦争当時の世相と学徒勤労動員

(第24回) 松藤農夫



私は昭和2年生まれ、只今83歳です。大分大学の前身「大分経済専門学校」で学んだのが昭和20年4月、昭和23年3月、四極会の24回生です。

太平洋戦争が終わった昭和20年8月15日は1年生の時でした。その頃の上野が丘の学舎は、学徒勤労動員のために、教授の引率で戦争物資の生産工場へ出勤中とあって、留守要員を残すのみだったと思います。終戦後も被爆せずに残っていたのは幸運でした。

私は、終戦の昭和20年8月は18歳、九州の三池炭坑所在地、旧制大牟田商業学校の4年生でした。2年生の時工場勤労動員に駆り出され4年で繰り上げ卒業となり、旧制大分経済専門学校に進学しましたが、ここでも勤労動員に駆り出されて

大分経専の入学式は、勤労動員先の人事の都合からか、8月1日に、私の自宅からそう遠くない三井三池染料工業所の講堂で執り行われ、その晩から工員寮に住むことになりました。そこで、特別短期教育(簿記入門のようなもの)を半日、あと半日は軍事教練を受けましたが、真夏の昼間の飲み物は熱く沸かした湯、夜の食事は空襲の焼け残りの焦げ大豆が入った米飯と菜葉の塩汁一杯と



いう寂しさ、あとはグツグツと部屋でゴロ寝という日々でした。

ところが私は陸軍予科士官学校採用となり、10日に皆に送られて大牟田市郊外の自宅に戻り、出征の準備中で、8月15日正午の天皇終戦詔勅は自宅のラジオで謹聴しました。その日は快晴でしたが、ラジオ放送の聞こえが悪く、初めて聴く天皇の声がよく分からず、その後のアナウンサーの話で、終戦の詔勅だったと知ったのです。午後からは毎日のように来ていた敵機の襲来もなく、みんな黙って居間に座り込んでいました。夜に入り、もう空襲無しと、電灯の布覆いを取り外したのですが、明るくなった部屋で、みんなの顔を見合わせ、やっと死の恐怖から逃れられたのだと、強く感じ合ったのを思い出します。

この様なことで、旧制大牟田商業学校時代、2年生の半ばから、工場労働員の時は学校の授業はなく、他の中学校生徒も女学校生徒も一緒にあって、当初は日勤で工場現場の手伝いでしたが、4年生になった昭和19年

頃からは、工員さんには続々と兵隊に召集され、代りに男子生徒が3交代に組込まれ、深夜も工場労働につかされるという酷い状況でした。そして朝鮮男子徴用工とも終戦近くの頃は、大牟田市にあった捕虜収容所に外人さんとも、昼間一緒に無学の徒を作ったりする事はありません。戦争のない世界の実現に努力せねばならないのです。

### 後期高齢者の生き甲斐

(第32回 辛島敦生)

現役時代は会社人間でしたので、引退後は社会のお役に立ちたいと思いが少しはありました。偶々、元ロッキード特捜部検事で、さわやか福祉財団理事長 堀田力(つとむ)氏の講演会を家内と聴く機会がありました。その時、障害児を持つ親は子供の居場所を求めていると訴えられました。私は、その「居場所」という言葉が新鮮で、強く心に残りました。

それから一ヶ月後、私の所属する教会の敷地内に、心身障害者施設・地域作業所【まってる】が誕生、そこでボランティア

います。身振り手振りです。何をしても誠実で話す言葉も不明瞭で、聞き取れず苦労することもありますが、判った振りをして、見抜かれます。

### ソフトボールは楽しい

(第42回 豆田道雄)

ソフトボールは楽しい。ソフトボールは望間が18. 大穴町は、ソフトボールがとても盛んな町です。現在11チームが毎週日曜日に1年間かけて総当りのリーグ戦を戦っています。年末の納会では優勝チームが表彰されます。



ソフトボールは望間が18. 大穴町は、ソフトボールがとても盛んな町です。現在11チームが毎週日曜日に1年間かけて総当りのリーグ戦を戦っています。年末の納会では優勝チームが表彰されます。

お世辞でも人様から60歳代と言われるのは、少しもお役に立ちたいと身体を動かしているからだと信じて、もう少し続けてみるつもりです。

また、毎年一回の日本女子ソフトボールリーグ千葉大会を観戦するのも楽しみです。オリンピックで大活躍した上野投手を間近で見ましたが、唖りをあげるライジングボール、制球力にはただただビックリ・ビックリの連続でした。

### 中伊豆の修善寺にさくらを訪ねて

「たまには歩こう会」第46回例会

今年初めての歩こう会前日に都合により3人が中伊豆の民宿「六寿館」(東洋建設関連施設)に「六寿館」は周辺が緑に囲まれた鉄筋コンクリート造り2階建ての建物で、サウナ付の大浴場や広い談話室を備えた、ゆったりとした気持ちの休まる宿である。





騒いでいるうちに到着。この時期は季節外れで、ぶどうのワイン仕込みは見学できないが、地下の工場の説明板やビデオで「ワインの出来るまで」を学んだり、ワインセラーを覗いたりした後、ワインの試飲を楽しんだ。無制限・飲み放題?とあってか、気に入った銘柄を重複試飲する酒豪もいて、ゆっくりと時間を過ごし、当所推奨のワインを土産に買いこんでの帰還となった。

民宿の部屋からは今を盛りと咲き誇るさくらの

木々が眺められ、雨に濡れた花の風情を楽しむことができた。

男・女交替で入浴後食堂での夕食、当夜は貸し切りにして頂いたので、少々羽目を外しても良い雰囲気であったが、宿の親父さんが腕を揮った自慢の海鮮料理に舌鼓を打ちながら、ビール・焼酎などで軽くのを潤し適当なところで食事を終り、続いて2階の談話室に移っての2次会となった。カラオケセットが完備されており、バーカウンターにはグラスやアイスぺ

ールなども備わっていたので、持ち込みのワインや焼酎・おつまみなどで盛り上がり、夜の更けるのも忘れて各自自慢のものを披露しあった。

翌日はようやく雨もあがり、格好の花見日和となった。とりあえず修禪寺のしだれ桜を目当てに街中をウォーキングすることに、朝食後ふたたび宿の車とタクシーで出発。修善寺駅まで送って頂いたの、駅に荷物預け、タクシーを乗り継いで修禪寺まで、途中嵐山の山桜や川沿いの桜並木などを展望しつつのドライブであった。

修禪寺は修善寺温泉街の中心にあり、809年空海によって創建されたと伝えられる。当初真言宗の寺であったがその後臨済宗となり、さらに北条早雲の時に現在の曹洞宗となった。岡本綺堂の「修善寺物語」で有名。たびたび火災に会って焼失し、現在の本堂は明治16年に再建されたものだといふ。

しだれ桜は上部が立ち枯れとなって、かつての面影が見られなかったのはや残念!

参拝の後、温泉街を散

策する。修禪寺の修復作業などで京都から来た職人などが京を懐かしみ、桂川や渡月橋・嵐山などと命名したとはタクシーの運転手さんの話。

この地で殺害された源範頼(源義友の六男)頼朝の異母弟)、源の頼家(頼朝の嫡男)二代鎌倉将軍)の墓や頼家の母・政子が建立した伊豆最古の木造建築「指月殿」などを観光した上で、修善寺駅まで歩いて帰ることとなった。

春うららの空のもと、車道に沿って約25分間の道のり、一列になって歩道、あまり中身の減らなかつたリリックがやや重く感じられた。

4月14日(水)恒例の東京四極会懇親ゴルフを富士カントリークラブ(御殿場)で開催、11名親ゴルフ(市原京急Cの青年?が満開の桜の下、C)の再会を誓い、参

修善寺駅での解散後、すぐに三島に向かう人、駅前食堂に立ち寄る人など別行動の帰路となった。参加者(池辺和郎・加志田智久・姫野易之・藤沢恒生・戸次笛子・松浦靖弘・用正靖彦・ツキ子・梅谷寛雄)以上9名敬称略



老体を鞭打ちながら和気藹々とプレーを堪能しました。

ホールアウト後は、富士山を眺めながらゆったりとパーティ。自己紹介、近況紹介は健康と病気の話題、特にゴルフと中高年の健康とは切っても切れない関係にあるというところが結論でした。

9月の「秋の懇親ゴルフ(市原京急C)」の再会を誓い、参

加賞の「御殿場豆腐」を土産に、心満足りて散会しました。成績は次の通りですが、今回は佐藤勝峰さんの独り舞台でした。

《春の懇親ゴルフ入賞者》

優勝 佐藤勝峰  
準優勝 中島龍樹  
3位 田中五郎  
ベストクロス賞 佐藤勝峰(85)  
ドラゴン賞 佐藤勝峰(2個)  
ニアピン賞 桑山一雄  
参加者:田中五郎(30年卒)、池田郁三(35)、平塚高(35)、江藤浩一(38)、桑山一雄(39)、中島龍樹(39)、中川鐵一(40)、姫野易之(44) 佐藤勝峰(45)、野村聡(52)、中川二三(家族)

**創立90周年記念事業**

城戸 新吾(28回)  
平成22年1月27日  
花島 嘉太郎(16回)  
平成22年2月  
薬師寺 徹(57回)  
平成22年3月20日  
吉田 三郎(18回)  
平成22年5月8日

**平成22年 今後の予定**

◆たまには歩こう会  
9月11日(土)  
47回 奥武蔵の低山と小川町散策  
10月26日(火)  
48回 紅葉の表紗義中下旬  
11月  
49回 晩秋の箱根

**秋の懇親ゴルフ**

9月8日(水)

◆平成23年新年会  
2月12日(土) 12時  
新日鐵  
代々木倶楽部

◆平成23年理事会  
6月4日(土) 11時  
新日鐵代々木倶楽部

◆平成23年定時総会  
6月4日(土) 12時  
新日鐵代々木倶楽部

**謹んでお悔やみ申し上げます**  
(敬称略)

平成21年5月1日 深川 光徳(10回)